

# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

令和元年8月29日(木)

9月号 児童数 911名

TEL:048-461-0410



【学校教育目標】「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合い言葉】～花あり 歌あり 笑顔あり～



## 心が変われば

校長 木村 直美

夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。「健康で」「安全に」「楽しく」夏休みを過ごすことを終業式で子供たちと約束し、2学期の始業式を迎えることができ、保護者、地域の皆様に感謝しています。

東京オリンピック・パラリンピックを翌年に控えた今夏、ラグビーワールドカップ国内開催の今夏……たくさんの競技が日本中を湧かせました。多くのスポーツ関連の話題がある中で、高校野球にまつわる話を紹介します。今年の全国高校野球選手権大会では、石川県の星稜高校が大きく取り上げられました。屈指の好投手を擁し、久しぶりに星稜高校が前評判どおり躍進し、決勝戦に進出しました。プレッシャーを跳ねのけての準優勝は輝かしいものです。

星稜高校と言えば、ジャイアンツやヤンキースで活躍した国民的スターの松井秀喜さんの母校です。高校生の時から松井秀喜さんは秀逸の人材で、多くの伝説を残し、常に話題の中心にいました。その言動は、高校生離れていて、大人でも圧倒されるほどでした。

そんな松井秀喜さんの恩師で、「松井秀喜を創った男」と称されるのが、星稜高校野球部前監督だった山下智茂さんです。多くの教えを受けた中でも、松井さんが大切にしている山下さんの言葉に次のような言葉があります。

心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる  
習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる

この言葉は、どんな時も松井秀喜さんの心の支えであり、常に自分自身の根幹にあるものだと思います。

特別な存在である松井さんに限らず、この言葉は、あらゆる人のあらゆる生き方においても言えることではないでしょうか。「運命」を口にする人も多いと思いますが、逆転の発想をすれば、「運命は変えることができる」ということです。もっと言うなら、「運命は心次第で変わってくる」ということになります。

さらに、山下さんは当時、星稜高校監督として野球部員に対して、「花よりも花を咲かす土になれ」と指導しました。レギュラーであろうが控えであろうが、自分が他人のために頑張ること、花を咲かすことよりも花を咲かす土になることを日々語っていたそうです。松井さんの野球人生を支える言葉でした。

人生にはたくさんの出会いがあります。生きることは学びの連続です。たくさんの出会いにより、多くのことを学び、豊かな人生を育む基盤になるような学校教育でありたいと切望します。2学期もよろしく願いいたします。



林間学校